

**製品名: JARID2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81617**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	139kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JARID2
別名	JMJ
遺伝子 ID	3720.0
SwissProt ID	Q92833
免疫原	大腸菌で発現したヒト JARID2 (AA: 1097-1246) の精製された組み換え断片。

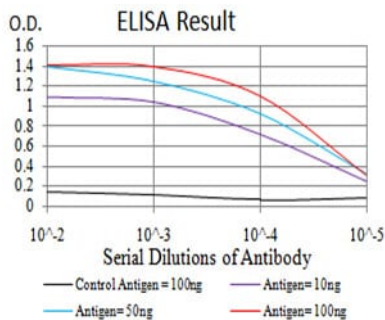
**背景**

この遺伝子は、Jumonji-および AT-rich 相互作用ドメイン (ARID) を含むタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は DNA 結合タンパク質であり、転写抑制因子として機能します。このタンパク質は、胚発生における遺伝子発現の制御に重要な

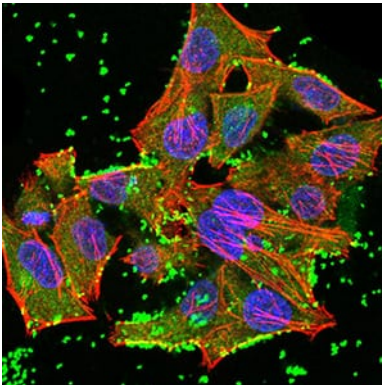
役割を果たすポリコム抑制複合体 2 (PRC2) と相互作用します。このタンパク質は、標的遺伝子への PRC2 複合体のリクルートメントを促進します。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。この遺伝子の変異は、慢性骨髄性悪性腫瘍と関連しています。

## 研究分野

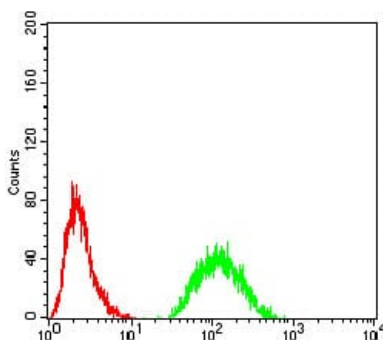
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



JARID2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



JARID2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。